

22年度の地域共生推進事業について

当法人は2020年6月に帯広市とのまちづくりに関する包括連携協定[※]を締結いたしました。高齢化や人口減少が進む昨今、“誰もが役割を持ち、安心して暮らせるまちづくり”の実現を目指し、園芸活動を通じて地域との活動を続けてまいりました。

22年度は新たに、童夢保育所との食育活動が加わった他、法人内の有志が集まり新しいエリアの畑づくりを通じた地域との関わりを試みました。収穫の秋には、地域に向けたイベントを実施しようと計画していたところ、残念ながらコロナウィルス感染症の影響により中止となってしまいました。この3年間幾度もこのような流れに苛まれましたが、実現するための準備期間を頂いたと気持ちを切り替え、次年度はイベントの開催や多世代交流の場として取り組んでいきたいと考えております。

※包括連携協定は、自治体と民間企業がそれぞれの強みを生かして協力しながら地域の課題解決に向けて取り組むための枠組みです。

老健かけはし 園芸療法の様子

外はまだ雪が残る3月、かけはしでは室内で種まきがスタート。畑へ出て野菜や花のお世話をし、日々の生長を楽しみながら園芸療法を実施してきました。農業大国である十勝で過ごしてきた利用者さんの中には農業に携わっていた方や菜園経験者が比較的多く、活動の中で知識や知恵を共有していただけることの多い野菜作りでした。野菜だけではなく、春から育てた一年草や星の庭で採れた花たちはドライフラワーや押し花に姿を変え、冬の長い北海道でも植物材料を使用した様々なプログラムを行う事ができました。



ぽかぽかの小春日和、太陽の下でポットの植え替え



育てた草花をドライフラワーにしてリース作り



待ちに待った収穫は感動の瞬間

活動の実績 | 2019年8月 ~ 2022年12月



新エリアがオープンしました

2021年9月から進めてきた北斗福祉村ガーデン星の庭の拡張工事は6月に無事工事を終え、既存の庭と合わせておよそ6,700㎡の庭が完成いたしました。拡張工事によりローソン福祉村からも星の庭に出ることができるため、近隣の方も気兼ねなく庭へ入ることが出来るようになったのではないのでしょうか。

また、小高い丘の上には屋根付きの休憩所を設置しているので、季節の移りかわりを感じながらのんびりとお弁当やおやつを食べていただくと嬉しいです。既存の東側の庭と同様、新しいエリアにも多種類の宿根草花壇があり、春から秋までリレー形式で次々と咲き誇る花を楽しむことができます。広々とした新たな星の庭で次年度も地域の皆さまと交流が出来ることを心より楽しみにしております。



北斗福祉村ガーデン星の庭 西側拡張部分
2022年6月苗植え前の様子



星の庭ガーデナーズクラブ
定植位置を確認しながら植え込みを行う様子



北海道らしい宿根草をメインとした
ボーダーガーデン

ボランティアガーデナー養成講座第6期生募集 (5月開始予定)

園芸の基礎知識、植物の利用法やコミュニティガーデン、園芸療法について学んでみませんか？
星の庭では地域に根ざした交流の場づくりや、仲間づくりを目的とした活動を行っています。

お問い合わせ
〒080-0833 帯広市稲田町基線2番地1
介護老人保健施設かけはし
担当: 庄田 香澄 (ガーデナー・園芸療法士)
☎ 0155-47-4184 ✉ gardener@hokuto7.or.jp

CHIKI NO SHIZUKU 地域のしずく

〒080-0833 北海道帯広市稲田町基線2番地1 ☎ 0155-47-4184

第3号 2023年4月発行

ご不明な点、お問い合わせはこちらまでお願いいたします。

発行 社会医療法人 北斗 発行人：鎌田一

©2022 社会医療法人 北斗 / 本誌に掲載されている内容の無断転載、転用及び複製等の行為はご遠慮ください。

新たなコミュニティづくりを目指す
北斗福祉村の取り組みをお伝えします



2022年度の 取り組みについて

2019年8月に開園した北斗福祉村ガーデン星の庭も3年目に入り、今年は既存のガーデンスペースに加え3,600㎡の拡張工事を無事終えることができました。工事を終えた6月には星の庭ガーデナーズクラブの皆さまと新規花壇へ宿根草の植栽を行い、広大なガーデンが華やかに彩られました。

今年度の地域共生推進事業も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら活動を実施しました。

2022.10.26 認定書授与の様子



ボランティアガーデナー 養成講座

秋の実施となった第5期養成講座では、園芸療法に関心のある方、屋外で仲間と交流を持ち過ごすことに心地よさを感じる方、皆さんそれぞれの目的をもち参加されていました。

園芸基礎講座や園芸療法、コミュニティガーデンについて学び、最後の講座では特別講師を星の庭へお招きし樹木の剪定講座の実践を行いました。樹形が美しく整っていく様子を全員が真剣なまなざしで見つめていました。爽秋の空の下、全講座を終えられた皆さんは笑顔で認定証を手にし、今後の星の庭での活動参加を心待ちにされていました。



2022.10.26 樹木剪定の実践講座



2022.7.15 パジルの苗植え

今年度から、法人敷地内に併設している童夢保育所の子どもたちと野菜作りを行いました。初回は1歳～4歳の園児たちも「何するんだろう…」と緊張の面持ちでしたがスコップを持ち土に触れると生き生きとした表情で苗の植え込みをしてくれました。秋には法人敷地内にあるじゃがいも畑で芋掘り体験。よちよち歩きのお子さんも、お兄さんお姉さんが掘ったじゃがいもをかごに入れるお手伝いをし、にっこり笑顔を見せてくれたのが印象的でした。収穫を終え、帰りのバスの中から大きく手を振ってくれた子ども達。来春も星の庭に遊びに来てくれるのを楽しみに待っています。



収穫した
じゃがいも



2022.9.29 じゃがいも掘り

童夢保育所

NEW!

星の庭 ガーデナーズクラブ

ガーデナーズクラブは5月から11月末にかけて全9回の活動を実施することができました。新緑が美しい6月には新エリアに出来た花壇へおよそ400株の宿根草の植え込みも行いました。広い植栽地のため、植える箇所を何度も確認し合い華やかな花壇に仕上げていただきました。同じ趣味を持つ仲間が集い「この花素敵だね」「なんていう品種かな」と、にこやかに会話を交わしながら、植えたばかりの小さな苗が成長し、数年後にはどんな景色に変わっているのか未来に期待がふくらむ1日となりました。



2022.6.8 西側花壇土の整地

NEW! 星の庭サポーター

星の庭サポーターは、法人スタッフで庭の維持管理やイベントの補助を行う仲間たちです。6月には新エリアにできた畑で苗植えイベントが行われました。普段の仕事から一変し、文字通り畑違いの作業でしたが他部署同士での会話も弾み、笑顔の多い活動となりました。今後は地域の方を交え野菜づくりを行い、秋には地域交流を目的とした収穫祭イベントへつなげていきたいと考えております。



2022.10.12 宿根草花壇の冬支度



2022.10.28 花壇の管理

帯広市主催 花巡りバスツアー

帯広市が主催する「花巡りバスツアー」が昨年度に続き今年も開催されました。星の庭に21名の参加者が訪れ、色とりどりの宿根草と広大な芝生が広がる庭をゆっくりと見学され、参加者の中には星の庭に植えられている多種の樹木に関心を示す方もいらっしゃいました。



2022.9.1 野菜の収穫



2022.6.23 職員による野菜苗の植え付け

帯広北高校との 取り組み

帯広北高校ボランティア局との活動は2年目となり、引き続き北斗病院前の花壇づくりを一緒に取り組みました。最初の活動では局のみなさんと共にデザインした「帯広北高校」の看板を花壇に取り付けました。その後は花苗の植え付けを行い、思わず足を止めたくなるようなカラフルな花壇に仕上げていただきました。花摘みや雑草取りの手入れも数回実施し、秋の終わりまで長く花を楽しむことができました。



2022.6.17 看板の取り付け

あやとり園芸サークル

今年で4年目となったあやとりでの活動は、新規参加者も増えます賑やかになりました。コロナ禍で外出の機会もぐんと減ってしまった中、毎週の活動を楽しみにしていたでいます。野菜や花を育てるだけでなく、広くなった星の庭での花摘み散歩や、季節野菜の試食も行い、共に四季を感じさせていただきました。6月には初めて花の寄せ植えづくりにも挑戦し、たくさん準備した花苗を目の前に「お花屋さんになったみたい」と皆さんワクワクされていました。出来上がった寄せ植えは花コミュニケーションとかちでのイベントに出展し、見事「委員長お気に入り賞」をいただくことができました。



ヒバで
リースを作り
ました



2022.6.2 花の寄せ植え作り



収穫した
ポップコーン

第二ひまわり幼稚園

今年度も元気いっぱいの帯広第二ひまわり幼稚園の年長さんが星の庭に遊びに来てくれました。最初の活動では屋上ガーデンと星の庭の散歩を行い、屋上のハンモックで遊んだり木の実を夢中になり摘み取っていました。秋にはポップコーンの収穫をしてもらい、その後、幼稚園で作って美味しく食べてくれたと先生から伺いました。子ども達が楽しそうに食べている姿が目に見えられます。星の庭の青々とした芝生で寝転がったり全力で追いかけっこをしている皆さんの姿を見ていると自然と笑みがこぼれ、元気をいただきました。



2022.7.14 庭あそび



2022.7.14 ベリーの試食